

## ●体育協会、スポーツコミッションの収益化に関する基礎資料

20221114

N スポーツコミッション

体育協会やスポーツコミッションの収益は大きく、以下のジャンルに分けられる。

### 1、施設管理の指定管理

自治体からのスポーツ施設管理運営を受託する。多くの団体で安定的な収入と、事業を推進するフィールドとしておいている。SC 軽井沢クラブでは小さな体育館の運営から事業スタートしている。

### 2、施設使用料

施設利用を増やす工夫や、利便性を高めて使用料をしっかりと取得する。人口が少ない自治体は一般の利用が少なく、公的機関の減免利用が増える傾向があり、安い利用料（もしくは無料）で貸し出しせざるを得なくなって赤字体質になりがちなので注意が必要。合宿受け入れの際には、ジム・体育館含めて施設利用の全体サポートをするなどの工夫があると、大口・安定の利用料が期待できる。

小ぶりのフィットネス系のスタジオがあると民間のトレーナーが利用しやすくなる。

### 3、スポーツ教室（総合型スポーツクラブなど）

自主運営のスポーツクラブを持つことで、一定の収入にはなる。会費などと連動した運営となる。

### 4、自治体や競技団体からの事業・大会・事務局運営の受託

健康・福祉、スポーツ周りの事業を自治体から受託していく。特に高齢者健康、地域包括ケア、通い場などのあたりは手薄になっていることが多く、受けやすい。ただし、かなり予算がない場合が多いので、そういった場合はしっかり断っていく必要もある。

競技団体からの大会・事務局運営の受託もありえるが、費用面の確認は大事。

### 5、道、国からの補助事業

雇用を維持できるメリットもある。施設改修なども計画的にアプローチしていく必要がある。

### 6、合宿・大会やアウトドアツーリズムなどの観光業

#### ◎大型大会時の配宿

宿泊業者からの手数料をもらう事業。効率的な受け入れが可能になる。旅館組合とのすりあわせが必要。市内のスポーツ施設利用や移動手段確保、食事の手配などのコンシェルジュのような動き方をすることも。旅行業取得が必要。しかし宿泊業者側のメリットはあまり多くないようで、調整が大変。

#### ◎合宿・大会の受け入れによる施設利用料増

単に施設利用率を上げていくための営業活動など。金沢 SC の事例だが、「金沢全体の観光業に貢献する」というビジョンがないと、費用対効果としては難しい。合宿・大会受け入れの補助事業（◎人以上の大会を開催した競技団体に一定金額の補助をする）は市の予算として行っている（年間 2000 万円）。

#### ◎合宿・大会時のサブコンテンツの提供

合宿時に金沢の文化に触れるコンテンツを提供（金箔貼り、張り子づくりなど）。

## 7、会費

団体会員、個人会員、法人会員などで所属のロイヤリティを上げる。

### ◆参考◆ SC 軽井沢クラブの視察報告より

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
地域スポーツ事業 ②、③、⑤ ⑩、⑫、⑬	・スポーツ施設指定管理業務 および自主プログラム ・サークル活動 ・スケートクラブチーム運営 ・カーリングクラブチーム活動	(A) 通年 (B) 軽井沢町内 (C) 23 名	(D) 地域住民 (E) 197,425 名	38,752
アスリート支援事業 ⑤、⑦、⑩	・カーリング活性化プロジェクト ・フィジカルトレーナー派遣事業	(A) 通年 (B) 軽井沢町内 (C) 7 名	(D) オリンピック選手・ユニ等 (E) 30 名	36,189
健康増進事業 ①、⑧	・健康増進施設への指導者派遣	(A) 通年 (B) 軽井沢町内 (C) 3 名	(D) 地域住民 (E) 21,836 名	13,523
集客交流事業 ④、⑥、⑪	・スポーツ大会運営	(A) 随時 (B) 軽井沢町内 (C) 1 名	(D) 地域住民 外来者・選手 (E) 0 名 ※全て中止	1,699

### <会員などの情報（2020 年開示情報より）>

◎一般会員 61 名 ジュニア会員 320 名 正会員 62 名 賛助会員 11 社

◎年会費 一般会員（中学生以上）¥5,000 ジュニア会員（小学生以下）¥3,000

企業賛助会員年会費 一口 10,000 円／年

※各教室、イベントプログラムへは別途月謝または参加料が必要

◎プログラム参加費用

ジュニア向けプログラムは月 1000～5000 円／大人向けはプログラムは 1 回 1000 円

パーソナルは 30 分 4000 円など

カーリング企業向けプログラム（チームビルディングとワークショップなど）1 人 5000～15000 円

※体育館を始めとする施設利用料金は 100～800 円（別資料・パンフレット参照）

### <組織概要>

◎総務部

◎事業推進部

クラブインクラブ、スポーツイベントが年 7 回、カーリング関連ジュニア育成や派遣、NTC サポート、広報（会報誌年 3 回・FM ラジオ週 1 回）

◎スポーツマーケティング部

・風腰公園指定管理業務→施設サービス

・自主事業（延べ参加 25,332 人←前年度半減）

・派遣・請負指導（通いの場、シニア体操クラブ、NW、放課後子ども教室、保育園運動あそび指導等）

・クラブチーム運営（フットサル、カーリング、スケート）